

West Library

千葉県立西部図書館だより

2021. 1 75号

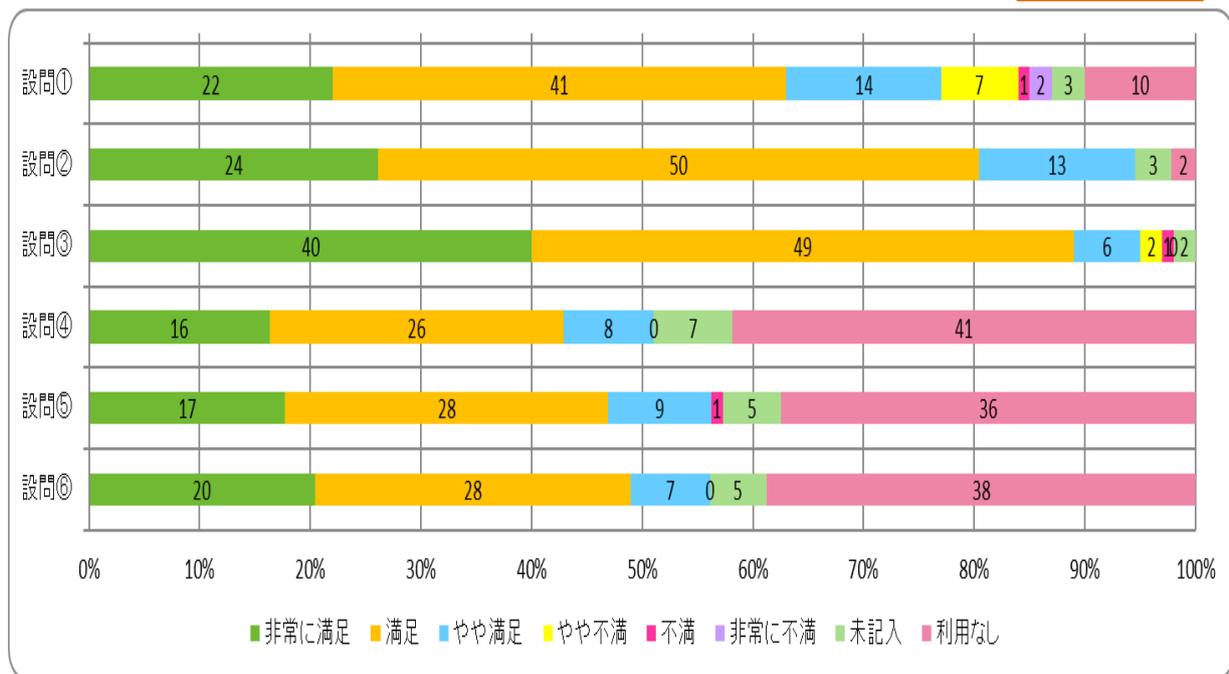
利用者アンケート

10月27日(火)～11月8日(日)の間、来館された皆様に利用者アンケートをお願いしました。

あなたがどのくらい満足しているか教えてください

- ①お探しの本(資料)は、ございましたか
- ②館内案内図や書架の表示、カウンターの案内などはわかりやすいですか
- ③職員の対応はいかがですか
- ④他の図書館からの本の取り寄せの期間や手続きについてはいかがですか
- ⑤資料検索機、インターネット等のパソコンでお探しの情報は得られましたか
- ⑥調べものや探している本のことで、職員に相談したときの回答は的確でしたか

数字は%表示



94件の回答をいただき、総合評価で「非常に満足」「満足」は79%となりました。

各項目の「利用なし」「未記入」を除いた「非常に満足」「満足」の割合は次のとおりです。

- ① 資料の利用73%
- ② 館内案内や書架・カウンターの表示77%
- ③ 職員の対応91%
- ④ 他館からの取り寄せ80%
- ⑤ 検索機器・インターネット機器利用75%
- ⑥ 調べものに対する相談回答84%



いただいたご意見を参考に、今後もより一層サービスの充実に努めて参ります。
お忙しい中、アンケートにご協力をいただきありがとうございました。

情報発信拠点を目指して

資料や情報を収集し、利用者の皆様に使いやすい形に整理して発信していくことも図書館の役割のひとつです。

西部図書館では、医療・健康情報サービス、講座の開催、資料展示、調べ方案内（パスファインダー）の作成、公式 Twitter などをとおして情報発信を行ってきましたが、令和2年から県立図書館（3館）で新たに情報ガイド「図書館から世界（ニュース）が見える」の発行をはじめました。



「図書館から世界（ニュース）が見える」とは

いま話題になっているニュースをテーマとして、概要や考えるためのヒント、社会的な問題の解決に取り組むための実践事例、文化への理解を深めるために役立ちそうな資料や情報を選びすぐって紹介しています。

図書館が閉まっている時間でも情報にアクセスできるように、図書や雑誌だけでなく、インターネット上の情報も掲載している点が特徴です。（掲載情報は発行当時のものです。）

「図書館から世界（ニュース）が見える」は県立図書館ホームページからダウンロードすることができます。

(<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/reference/toshoseka/index.html>)



NO.	テーマ
1	プラスチック汚染 1 現状・課題編
2	プラスチック汚染 2 対策・事例編
3	IR（統合型リゾート）
4	児童虐待から子どもを守る
5	自治体と SNS 情報発信
6	避難所運営と感染症対策
7	外国人技能実習制度
8	地質時代「チバニアン」
9	食品ロス
10	高齢者の運転
11	新しい働き方



写真：「食品ロス」の号に掲載した図書と雑誌。このほかにインターネット上の情報も掲載した。



県立図書館の公式 Twitter では、「図書館から世界が見える」の発行情報のほか、展示やイベント案内などを配信しています。県立図書館のホームページからも見られます。

⇒ https://twitter.com/chibaken_lib



講座「サイエンス・カフェ」を開催

—講座のテーマ「スペイン風邪」関連図書をご紹介します—

西部図書館では11月7日（土）、県民向け講座「サイエンス・カフェ」を開催しました。当日は、千葉県立中央博物館 主任上席研究員 内田 龍哉 氏から「過去に学ぶ インフルエンザ・パンデミック（スペイン風邪）～100年前、日本人はいかに戦ってきたか～」をテーマに、ご講演をいただきました。

講演では、100年前世界的規模で発生した「スペイン風邪」に、日本がどのような被害を受け、対策を行ったかなど、事例を交えてお話をいただきました。

<当館が講演当日に紹介した「スペイン風邪」関係資料一覧>

書名・著者名	出版者・出版年	請求記号	所蔵
史上最悪のインフルエンザ 忘れられたパンデミック アルフレッド・W.クロスビー/[著]	みすず書房 2004年	49387/28	東部
流行性感冒 「スペイン風邪」大流行の記録 東洋文庫 778 内務省衛生局/編	平凡社 2008年	4986/73	中央
グレート・インフルエンザ ジョン・バリー/著	共同通信社 2005年	49387/22	中央
四千万人を殺したインフルエンザ スペイン風邪の正体を追って ピート・デイヴィス/著	文芸春秋 1999年	49387/18	東部
新型インフルエンザパンデミックに日本はいかに立ち向かってきたか 1918 スペインインフルエンザから現在までの歩み 岡部 信彦/編集	南山堂 2020年	4986/233	西部
地域人口からみた日本の人口転換 高橋 眞一/編 第三章 スペイン・インフルエンザによる死亡の拡散過程	古今書院 2010年	33431/31	中央
インフルエンザ・ウイルススペインの貴婦人 スペイン風邪が荒れ狂った120日 リチャード・コリヤー/著	清流出版 2005年	49387/33	東部
日本を襲ったスペイン・インフルエンザ 人類とウイルスの第一次世界戦争 速水 融/著	藤原書店 2006年	49387/35	東部
科学化する日常の社会学 西山 哲郎/編	世界思想社 2013年	404/73	中央
佐倉市史研究 第23号 【収録】「スペイン風邪」と但馬鑿之丞の日記 中澤恵子/著	佐倉市 2010年	郷土雑誌	西部 中央
原敬日記 5 原 敬/[著] 【p31】原敬が首相就任後にスペイン風邪にかかったことが記載	福村出版 1981年	3121/17/5	西部
芥川龍之介全集 第10巻 書簡1 【p479-480】芥川龍之介が「スペイン風邪」にかかったことを記載	岩波書店 1978年	91868/㍿ 1/10	西部
与謝野晶子評論著作集 18 【p172-174】大正7年11月10日付け横濱貿易新報「感冒の床から」掲載	竜溪書舎 2002年	9146/㍿ 5/18	東部
志賀直哉全集 第3巻 小説3 【p13-42】大正8年発表「流行感冒」収録	岩波書店 1973年	91868/㍿ 1/3	西部
武者小路実篤全集 第10巻 【p47-95】昭和14年発表「愛と死」収録	小学館 1989年	91868/㍿ 2/10	西部

蔵書点検ってなに？



千葉県立図書館では年に1回、特別整理期間として休館し、蔵書点検を実施しています。この期間は貸出・返却もストップし、職員全員で次のような作業を行います。【今年度の日程：令和3年2月2日（火）～10日（水）】

1 照合

西部図書館にある約28万冊の資料には全てバーコードが貼ってあり、それを携帯型の端末で1冊ずつ読み取ります。

読み取ったデータとパソコンのデータを付き合わせると、行方不明になっている資料や間違った場所に配架されている資料がわかります。行方不明になった資料は、職員が館内をくまなく探し、それでも見つからなかった資料が不明資料となります。



2 書架整理

棚の掃除を行い、図書が請求記号どおりに正しい場所に並んでいるか確認します。また、資料が増えて一杯になった書架は、資料をずらしてスペースを確保したり、利用の少ない資料を書庫に入れたりして、新刊のためのスペースを確保します。整理中に見つかった、補修が必要な資料の修理も行います。

3 蔵書点検期間中の利用

県立図書館では、蔵書点検期間中でも、県立図書館のホームページから、所蔵資料の検索や本の予約（※）、調査相談等に応じています。

市町村立図書館等読書施設へ直接申し込まれた資料は、ご利用いただけますので、お近くの図書館等へお問い合わせください。

※本の予約をする場合は、県立図書館の資料貸出券番号とパスワードが必要です。



検索したデータではあるはずの本が実際には棚になかった、といった不具合をなくすためにも、蔵書点検は図書館にとって大切な作業です。

休館になりご不便をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

編集後記

昭和の時代、県立図書館の蔵書点検の照合は、二人一組の作業で、一人が目録カードの請求記号と書名を読み上げ、もう一人がその本が所定の位置にあるか確認していました。大先輩と組んだときや難読書名に当たったときなどは大変緊張しました。懐かしい思い出です。

West Library 千葉県立西部図書館だより

発行日：令和3年1月10日

編集：千葉県立西部図書館

〒270-2252

千葉県松戸市千駄堀 657-7

Tel.047-385-4133

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

ISSN：0918-7383